

産業廃棄物処理計画書

平成26年6月27日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住所 佐伯市蒲江大字野々河内1317番地

氏名 農事組合法人塩月養豚場塩月哲司
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0972-44-0516

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	農事組合法人 塩月養豚場
事業場の所在地	佐伯市蒲江大字野々河内979番地
計画期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	母豚80頭一貫経営
③従業員数	3人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 ①自ら堆肥化 (オガコ豚舎) ②自ら堆肥として再資源化 動物の死体 ①堆肥化

(日本工業規格 A5)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表者(廃棄物処理統括責任者)(廃棄物実務担当者)

廃棄物処理方針の決定

廃棄物処理に関する各種事項の決定

廃棄物処理計画の作成

行政等への各種報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成25年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	2131 t	3 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	重カ物のふん尿	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	1640 t	2.7 t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	1640 t	2.7 t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
該当なし			
※事務処理欄			